



平成 24 年 11 月 29 日

## 岡山大学病院産婦人科でロボット手術開始

### <概要>

岡山大学病院には、県内で初めてロボット手術装置である daVinci S が設置されており、泌尿器科，消化器外科に引き続き，産婦人科でも 10 月 19 日より，婦人科悪性腫瘍に対するロボット手術を開始した。今後，子宮頸癌，子宮体癌を中心に実施していく予定である。もっとも進んだ内視鏡手術であり，患者の QOL 改善につながると考える。

### <本 文>

岡山大学病院産婦人科で婦人科癌に対するロボット手術を開始しました。10 月に第 1 例目，11 月に第 2 例を実施しました。

わが国では保険上の問題でロボット手術装置導入が遅れ，近隣の韓国，台湾に遅れをとっていましたが，導入施設は両国をぬき，今後急速に普及していくことが予想されます。事実，泌尿器科では前立腺癌が保険適応になり，急速に普及しています。

産婦人科領域でも，日本産婦人科学会，日本産婦人科手術学会，日本産婦人科内視鏡学会，日本婦人科腫瘍学会が協力し，婦人科悪性腫瘍に対する内視鏡手術，ロボット手術の普及および保険適応に尽力しており，11 月 23，24 日に岡山で開催した第 53 回日本婦人科腫瘍学会でもコンセンサスミーティングが開催されました。

岡山大学病院産婦人科では，**子宮体癌**，**子宮頸癌**を中心に本手術を進めていく予定です。本手術は最も進んだ内視鏡手術であり従来の腹腔鏡手術に比較し，拡大し 3D で見ることができ，従来の腹腔鏡でできない操作ができるため，出血量の減少，患者さんの術後 QOL 改善に繋がると考えております。

### <お問い合わせ先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学教室  
教授 平松祐司  
(電話番号) 086-235-7317  
(FAX番号) 086-225-9570  
(メール) kiki1063@cc.okayama-u.ac.jp